

開講年度・学期	2018年度・前期	授業形態	演習
科目名	外国語演習（独語）	科目ナンバー	JALNG2202
英語表記	Seminar on Foreign Materials (German)	担当教員	野田 昌吾
単位数	2		
<b>科目の主題</b>			
ドイツ語文献講読演習			
<b>授業の到達目標</b>			
ドイツ語の文献を読み、その内容について議論できるようになること。			
<b>授業内容・授業計画</b>			
<p>取り上げるテキストについて具体的にまだ決めていないが、今のところ、ドイツの連邦政治教育センターが週刊で出している Aus Politik und Zeitgeschichte (『政治と現代史から』) という雑誌所収の論文・エッセイのなかから、ヨーロッパないし現代世界の政治・社会・経済に関する重要問題、あるいは近現代史の重要問題を扱ったものを選んで講読することを考えている。ちなみに最近号では、政治的なものの変容、ファシズムと反ファシズム、選挙へ行こう、ヨーロッパ、ロシア革命、国内治安、移民の社会統合、マルクスの『資本論』、貧困などが特集テーマとして取り上げられている。同誌は連邦政治教育センターのHPから閲覧・ダウンロード可能であるので、参加を検討している者はHPを参照されたい (<a href="http://www.bpb.de/shop/zeitschriften/apuz/">http://www.bpb.de/shop/zeitschriften/apuz/</a>)。</p>			
<b>事前・事後学習の内容</b>			
講読では、報告者ないし担当者をあらかじめ決めておくことを予定しているが、それ以外の参加者も事前に読み、授業における議論に参加できるようにしておくこと。			
<b>評価方法</b>			
平常点および場合によってはレポートを加えて課す。			
<b>受講生へのコメント</b>			
必ずしも新修外国語でドイツ語を履修していなくてもよいが、基本的な文法についての知識があり、辞書を使えば、ドイツ語文献が曲りなりにも読める程度のドイツ語能力は当然のことながら必要である。			
<b>教材</b>			
授業内容・計画欄を参照。			
<b>その他</b>			
欠席しないこと。辞書を毎回持参すること。			
<b>履修可能最低年次</b>			
2年次生以上			